

びらとり

2009 (平成 21)

9

No.588



恐竜でないかな

発掘体験



白瀬
キヌ
又
ア
さん
103

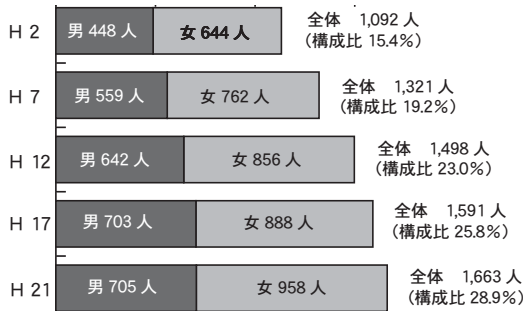
生まれた場所 日高町福満
 好きな食べ物 なんでも美味しい
 楽しかったこと この歳になったら、何もない
 今は、孫と会うのが楽しい
 やっていた仕事 農家、牛や馬も飼っていた
 現在の状況 病院に入院していますが、目を細めてにこやかに出迎えてくれました。看護師さんのお話では食欲もあり、体調は良いようです。目がチャーミングなおばあちゃんでした。

生まれた場所 浦河町大字城泉村（ちのみ）
 好きな食べ物 なんでも食べる
 楽しかったこと 学校通ってた頃、運動会が好きだった
 やっていた仕事 農家
 現在の状況 去年までは、家の近くで草取りなどしていました。今は時々散歩する程度に。現在、三男謙二さんと同居していますが、洗濯物も外に干しに行くし、出来ることは自分でしているそうです。3曲も歌を唄ってくれ、とってもお元気でした。

橋尾
ち
せ
さん
102



65歳以上老人人口比率の推移



平取町も 110年 ともに歩んだ道でした

9月21日の「敬老の日」を前に、元気なおじいちゃん、おばあちゃんを紹介します。

今回は、4人の方にお話を伺いました。どの方も元気いっぱい、笑顔で応えてくださいました。

年齢に関係なく元気のいい人は、回りの人も、そして町も元気にしてくれます。みなさん、これからもますますお元気で、私たちに力をかけてくださいね。

生まれた場所 日高町福満
 好きな食べ物 なんでも食べる（納豆以外）
 楽しかったこと 若いときは何でもやった。
 詩吟、ゲートボール、パークゴルフ、歌
 やっていた仕事 農家、木材業など
 現在の状況 少し前にころんで入院しましたが、現在は自宅に帰って元気に応対してくれました。長男信樹さんと同居されており、最近、若返ったのか頭の毛が生えてきたと笑って話してくれました。

福居
武
士
郎
さん
96



清水
宰
知
さん
96

生まれた場所 平取町字川向（シリ）
 好きな食べ物 なんでも食べる
 楽しかったこと 最近までゲートボールやっていた
 やっていた仕事 林業など
 現在の状況 平成15年の台風災害で自宅が浸水し、一時期苦小牧の息子さんと同居していましたが、このままでは痴呆が進んでしまうと自分から、貫気別に帰ってきて、現在自力で一人暮らしをしています。耳は少し遠いけど、記憶力は今も健在です。

東

西

平成二十一年度 長寿者番付表

横綱 白瀬キヌエ	大関 吉野キクノ	関脇 井上シゲ	小結 賀集正義	笹山ユキ
103歳	100歳	99歳	98歳	97歳
川向	本町	荷菜	紫雲古津	荷菜

横綱 橋尾ちせ	大関 中川 武	関脇 佐藤松吉	小結 渡辺とめ	
102歳	99歳	98歳	97歳	
貫気別	川向	貫気別	振内町	

前頭一		前頭二						
中村むず江	藤田シズエ	油谷みき	船越智恵子	濱口キクエ	安田とめ	東田イトエ	賀集キミエ	湯村ナツ
96歳	96歳	96歳	96歳	95歳	95歳	95歳	95歳	95歳
荷負	紫雲古津	本町	本町	荷菜	去場	本町	紫雲古津	貫気別

前頭一		前頭二						
貝澤きむ	福居武士郎	清水宰知	崎廣ミサヲ	田中育造	橋本スイ	平 清	坂本ヒナ子	藤澤ツク
96歳	96歳	96歳	96歳	95歳	95歳	95歳	95歳	95歳
二風谷	去場	貫気別	本町	旭	荷菜	旭	本町	荷負

前頭三			前頭四						
柳 せん	中島キクノ	加賀屋ミサヲ	平村上男	水正 昭	鹿野幸蔵	木村末四郎	内海ハル	木田ハル	山田ハル
94歳	94歳	94歳	93歳	93歳	93歳	93歳	93歳	93歳	93歳
振内町	本町	芽生	二風谷	本町	二風谷	芽生	本町	去場	本町

前頭三			前頭四					
池田正明	市橋伊佐枝	尾友ユキエ	石谷 清	稲原セツ	中原ハル	及川タツミ	田畑 節	大坪タケヨ
94歳	94歳	94歳	93歳	93歳	93歳	93歳	93歳	93歳
川向	荷菜	本町	豊糠	小平	荷菜	振内町	本町	本町

前頭五		前頭六											
伊藤福治郎	高橋ノブ	渡部のり子	平 とめ	高橋イト	原田ヤイ	水正寿々美	川端キミ	窪田はる	伊藤次郎	車無田勇二	山田ハル	川端寛二	中田こはる
92歳	92歳	92歳	92歳	92歳	92歳	92歳	92歳	91歳	91歳	91歳	91歳	91歳	91歳
幌毛志	貫気別	紫雲古津	旭	本町	荷菜	振内町	若知志	本町	本町	幌毛志	本町	若知志	本町

前頭五		前頭六											
上海トキ	成田ミツ子	宮北富貴	久保田ヒサ	山崎今朝代	高川キヌ	山際イク	沖野コト	平村きみ子	菅原喜美子	佐々木長興	佐藤ハツエ	葛野ヨシ	松永ミツエ
92歳	92歳	92歳	92歳	92歳	92歳	92歳	92歳	91歳	91歳	91歳	91歳	91歳	91歳
振内町	本町	本町	振内町	貫気別	貫気別	本町	旭	本町	荷菜	小平	振内町	本町	旭

前頭七		前頭八														
水口きくゑ	野口忠義	宮本愛子	貝澤ハル子	池本 操	宇南山ツヤ	佐々木みさ	山田利雄	藤田光男	小林喜直	阿部ワカ	伊藤喜久男	奥村フジ	松崎嘉枝	川端千代子	川上トミエ	吉田アイ子
90歳	90歳	90歳	90歳	90歳	90歳	90歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳
旭	紫雲古津	本町	荷負	本町	本町	貫気別	本町	紫雲古津	本町	二風谷	若知志	振内町	二風谷	若知志	若知志	荷菜

前頭七		前頭八															
貝澤梅一	坂東重男	岡田シズ	市橋 實	片倉サダ子	三好 一	中西 ミツ	楠 雪子	今野ミキ	福澤ハスエ	榊田正雄	齋藤ミツ	丸家キエ	水野フミ	水澤リツ	高瀬ミヨ子	伊藤千代子	貝澤しづ
90歳	90歳	90歳	90歳	90歳	90歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳	89歳
紫雲古津	川向	貫気別	荷菜	本町	振内町	振内町	荷菜	本町	振内町	貫気別	本町	振内町	紫雲古津	本町	芽生	若知志	二風谷

※9月1日現在に平取町に住む 85歳以上の方の人数
男性 78人 女性 172人 計 250人

平成 21年 9月 1日現在 (敬称略)

HTのひろば

おいしい！さすが貫田シェフ ひだか食育フォーラム (8/9)



身近な「食」から健康づくりを見直し、地域の農畜産物や特色ある食文化を通じ、人と環境にやさしい「地産地消」の普及を目的に「日高食育フォーラム」が紫雲古津の実践農場とふれあいセンターびらとりで開催されました。

実践農場では、今年試験的に栽培した様々な種類のトマトハウスの見学と収穫を体験しました。

会場をふれあいセンターに移し、STVどさんこワイドでおなじみの、貫田桂一シェフ（北海道食育コーディネーター）の料理教室と食育トークを開催。収穫したトマトやびらとり和牛を使ったプロの味に参加者は舌鼓を打ちながら、にこやかな語り口の食育をテーマにした貫田シェフのトークに聞き入っていました。

夢は大きく！同級生パワー 平中二八きくらげの会 (9/4)

去年から、きくらげ作りに取り組んでいる「平中二八きくらげの会」は、その名の通り平取中学校を昭和28年に卒業した、同級生6人のグループです。

長くお世話になっている、平取町に何か恩返しをしたいと思い始めたそうです。

代表の奥野 均さんは、「きっかけは中国人研修生が持ってきた乾燥きくらげで、癌予防とミネラルが豊富であると聞き、日本ではまだ生産量は少ないが、味のいい原木栽培にこだわって、第二のニシパの恋人を目指しています」と話してくれました。

今月待望の初出荷を果たし、夢は膨らんでいます。



平成の義経公・静御前登場 義経神社例大祭 (8/15)

源義経は1159年京都に生まれ、今年2009年は生誕850年。これを記念して、例大祭を主催する義経神社祭典委員会が、みこし渡御に「義経公・静御前」を募集しました。

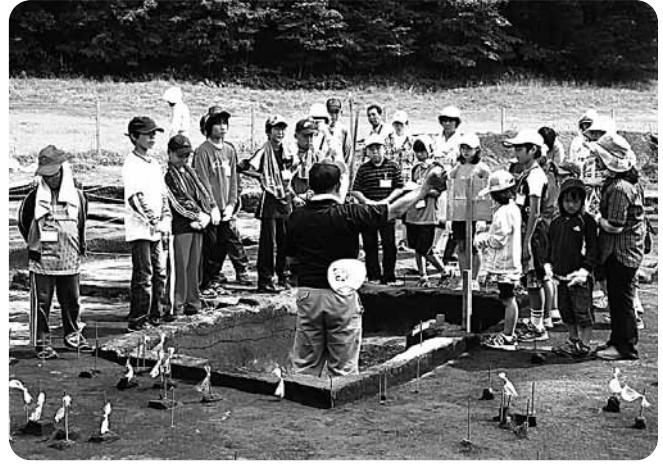
初代となる今年は、神田良太さんと沢山涼華さんが選ばれて、雅やかな衣装を身にまとい、見事に扮されました。

例大祭本祭のこの日、みこし渡御には町内会の子どもみこしなど約300人が参加。他にも平取義経なるこ会のよさこいソーラン踊り、子ども相撲や盆踊りが行なわれ、夏の日をみんなで楽しみました。

太古のロマンを掘る 発掘体験学習 (8/7)

平取ダム建設に伴う道路建設工事のための、埋蔵文化財発掘調査が芽生で実施されています。この現場で昔の人の生活などを知る機会として、また、発掘現場の苦労や醍醐味を味わってもらおうと発掘体験学習が行われました。

町内からの参加者のほか、まちおこしグループ「カエールCLUB」(代表 山本敦子さん)が主催した「夏休み子どもアドベンチャーインびらとりの里」に参加し、札幌から来た子どもたちも加わり、縄文時代の土器や黒曜石、やじりをなどをみつけ、刷毛や竹べらなどを使い真剣に発掘作業を体験していました。



クラフト作りもお手のもの 仁世宇「げんきの森」(8/3)

町内の小中学生108人が参加した森林体験学習「げんきの森」が仁世宇で開催されました。最初のプログラム、森林散策で採取した木の葉で作った手作りカルタでのカルタ取りに子供達は夢中です。その後、やまべ釣りや輪切りにした木材を材料にしたクラフトづくりにも挑戦。木製の小鳥やリス、中にはウルトラマンを作る子もいて力作が勢ぞろいしました。参加した平取小学校5年生水谷朱里さんは、「カルタ取りが楽しかった。夏休みの良い思い出になった。」と話してくれました。

転覆続出!? 川くだりに挑戦 チッサンケ (8/23)

アイヌの伝統であるチッサンケ(舟おろしの義式)が今年も二風谷で行われました。縁結びの石まつり、カムイノミに続き行われる川くだりには町外からの観光客など80人が参加し、二風谷ダム下流の約2kmのコースを伝統の丸木舟(チッ)でくだりました。

転覆する舟も続出。なかにはわざと転覆させる船頭さんも……。

秋の気配を少し感じる沙流川と山々に、参加者や観客の歓声が一日中こだましていました。



人と人とのつながりを感じた 地域づくりインターン事業 (8/24)

三大都市圏の大学生を対象に町内に半月ほど滞在し、様々なプログラムを体験する「地域づくりインターン事業」が今年も実施されています。

今回、参加したのは中井勇輔(近畿大学3年)くんと田中翔真(早稲田大学3年)くんのお二人です。約2週間、トマト農家での作業、民宿での手伝い、義経神社祭典の参加、チッサンケの参加やアイヌ文化の学習など様々な体験プログラムをこなしました。

24日の報告会では、「つらい作業もあったが、平取町では都会より人と人とのつながりを強く感じた。全国に誇れる特産品などを地道にピーアールしてはどうか」などの感想や提言を語ってくれました。



教育委員会からの お知らせ

苦小牧信用金庫寄付金事業 子ども芸術劇場(小学校の部・中学校の部)

舞台芸術の鑑賞機会の提供をとおして豊かな感性を育ててもらうべく、町教育委員会が主催する「芸術劇場」の小学生の部が8月24日に平取小学校で、中学生の部が8月31日に平取中学校で町内の全校児童生徒を対象として開催されました。

小学生の部は「劇団たんぽぽ」による郵便屋さんとその住む妖精たちを題材にした演劇「長い長い郵便屋さんの話」の公演で、児童たちは舞台をいっぱい使った演技に真剣な眼差しで見入っていました。

また、公演終了後、バックステージツアーとして舞台裏の見学や小道具などに触れることができ、演劇以外の体験も楽しむことができました。

中学生の部は「劇団さっぽろ」



による農耕馬と少年の絆を題材にした作品で、戦争中の厳しい時代に暮らした少年と馬が迫力ある演技で表現され、生徒たちも感動していました。

高齢者大学合同学習会 「高齢者を狙った悪徳商法」

7月22日、高齢者三大学合同学習会が行われました。

社団法人北海道消費者協会の中井悦子さんを迎えての「悪徳商法から身を守るために」と題した講演に、大学生は熱心に耳を傾けていました。

その中で上映された、お年寄りの情けにつけ込んだ悪徳商法の事例ビデオを見て、「現実こんなことが起きているのか」と驚きと怒りを感じながら、キツパリと「いらぬ」と言うこと、また、少しでもおかしいと感じたら、恥と思わずに周りに相談することが大切だと感じました。



わくわく感動体験ツアー 本格的な音楽とすばらしい美術品に感動



また、8月25日には「十勝芸術鑑賞」として六花の森、中札内美術村をめぐり、坂本直行さんや相原求一朗さんらの自然をモチーフにした絵画や彫刻を鑑賞しました。

両施設とも自然と調和した趣のある建物、遊歩道が配されており、参加者は十勝平野の広々とした空のもと、ゆつくりと流れる時間を満喫していました。

8月7日、テレビでおなじみの宮川彬さんが音楽の楽しさを伝える「アキラさんの大発見コンサート」(コンサートホール Kitara)を鑑賞しました。

オーケストラの音楽を親子で鑑賞できる数少ないコンサートで、参加者はアキラさんの軽快なおしゃべりと迫力ある演奏を聴き、終始、笑顔いっぱいでした。

終了後は演奏していた楽器を間近で見られるコーナーがあり、参加したお子さんは、興味深そうにトランペットに触っていました。



キッズチャレンジTHEあぐり
植えた苗を見に行こう！

前回の観察会は、雨で中止となったため、田中（紫雲古津）さんの田んぼを訪れるのは、田植え以来となりました。

春にみんなで植えた時より、随分と大きく育った稲が、子どもたちを出迎えてくれました。雨を避けたビニールハウスの中で、田中さんから、苗がここまで大きくなるためには何が必要なのか、また、どのような雑草が生えるかなど、稲や雑草実物を見ながら教わりました。

まだ青い稲穂を1粒割ると白いものが出て、それがお米になると分かります、子どもたちは、驚きの声とともに秋の収穫を楽しみにしてようです。



故森武雄氏寄付金事業
わくわく自然体験スクール



町内の小学5年生（参加者8人）を対象とした「わくわく自然体験スクール」が7月31日から2泊3日の日程で、道立洞爺少年自然の家で開催されました。

参加した子どもたちは、洞爺湖でのイカダ体験やバードコール作り、ウォークラリー、海水浴、エコキャンドル作り、花火などの野外活動を体験しました。バードコールは野鳥の鳴き声に似た音が出るため、みんないっつも持ち歩いて、鳴らして楽しそうでした。

少人数での行動が多かったためか、子どもたちはいつもより、仲良くなっていたようです。

小中学生登山
標高911m「室蘭岳」

8月5日、室蘭市の「室蘭岳」に挑戦しました。

今回、参加者17名のうち女子が14名の参加でしたが、汗だくになりながらも全員がリタイアすることなく、頂上にたどり着きました。

最初は霧模様の天気でしたが、頂上に着き、みんなで食事をする頃には、天気になり、頂上の景色を見ることが出来ました。

下山後は、「室蘭温泉」で登山での汗と疲れを流し、充実した一日となりました。



生涯学習推進事業
成人文化講座「手話講座」

生涯学習機会の提供として「手話」講座を開催しました。

北海道手話通訳派遣センターから講師をお招きして、手話のなりたちや、聴覚障害者とのコミュニケーションの方法の講義、手話による簡単な挨拶や自己紹介の仕方など初歩的な手話を教えていただきました。



第31回全国スポーツ少年団
少年野球交流大会結果

【期日】 8月8日
【場所】 札幌市北区太陽グループ少年野球場

全道スタルヒン大会で好成績を収め、推薦出場した平取野球スポーツ少年団は、神奈川県代表の成瀬少年野球教室と対戦しました。

結果は、善戦しましたが、4対4同点で時間切れ引き分けとなりました。

第27回全日本ジュニアバドミントン大会 苫小牧地区結果

【期日】 7月18日
【会場】 苫小牧市立明倫中学校 体育館

男子シングルス
優勝 木村尋斗(貫気別中)
女子シングルス
優勝 大塚麻由(平取中)

第26回 e g a o 杯
小学生バドミントン大会結果

【期日】 8月2日
【会場】 苫小牧市総合体育館

6年生男子シングルス
優勝 二谷優吾(貫気別小)
5年生女子シングルス
第2位 水谷朱里(平取小)
第4位 二谷早咲(貫気別小)

第28回 義経杯争奪
日胆少年野球大会結果

【期日】 8月14日
【会場】 平取町みどりが丘 町民総合グラウンド

優勝 苫小牧日新野球スポーツ少年団
準優勝 平取野球スポーツ少年団
優秀選手賞 平村諒介(平取小)
敢闘賞 平村太幹(平取小)

平取高校の未来を考える



子どもの減少傾向と学区外流出が増える中、平取高校は厳しい現状にあります。昨年度からは地域キャンパス校になり、入学生が20人未満になると募集停止、そして他の高校と統廃合することになります。このことを踏まえ、地域の高校を守るため「平取高校の未来を創る会」が開催されました。

公立高等学校配置計画案

北海道教育委員会は平成21年の中学校卒業生数が50,537人に対し、平成24年には約1,800人の減少が見込まれることから、公立高等学校配置計画案を策定しました。

この計画案は高校進学希望者に見合った定員を確保することを基本に、地域の実情、私立高校の配置状況等を考慮しながら定員の調整や学校の再編整備等を行なうというもので、地域キャンパス校の導入もその一環です。

また、身近な所では、平成24年度に浦河高校と様似高校の再編統合が予定されています。

平取高校の特色

平取高校の特色 地域キャンパス校は分校とは違います。「通学区域内の他の高校へ通学が困難な地域を抱え、かつ、地元からの通学率が高い第一学年一学級の高校を地域キャンパス校とし、出張授業をはじめとするセンター校との連携など効率的な運営のもとで教育環境の充実を図るもの」とされていることから、以前との違いはなく従来どおりの授業を行なっています。その上で、教員を派遣してもらって出張授業、通信回線・機器を整備しての遠隔授業などの支援を静内高校から受けています。

また、魅力ある学校づくりのため、「進学」「福祉」「教養」の3コースを設置しています。1年目は全員共通の科目を勉強し、2年目からは3コースに分かれ、社会のニーズに応じ、生徒の個性・進路希望をより充実させます。

今後の取り組み

町内の中学校卒業予定者数は現在67人ですが、25年度には50人、26年度には37人と減少していくことから、平取高校存続のために、今からの対策が必要です。

今回の会議の中では、平取高校の優れた特性を、町内外の中学生や父兄に広くアピールしていく。また、町として、現在補助している通学費の限度額等について検討してはどうかとの意見が出されていました。

このため「平取高校の未来を創る会」は、これからも保護者や関係団体と連携を図りながら、地域の大きな期待のかかる平取高校の存続の取組みを続けていきます。



消防団協力事業所に表示証が交付されました

平成 21 年 9 月 1 日「防災の日」に、平取町・日高町の各役場において、「日高西部消防組合消防団協力事業所表示証交付式」が執り行われ、各事業所の代表者がそれぞれの町長から認定証と表示証の交付を受けました。

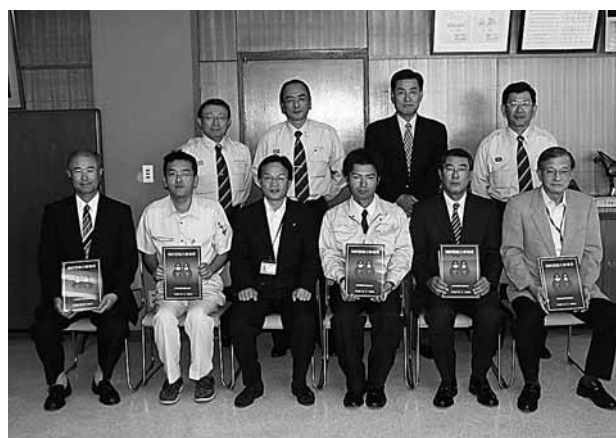
この制度は、日頃から消防団活動に対し積極的にご協力いただいている事業所に、社会貢献の証となる表示証を交付し、一層の地域防災体制の充実強化を図ることを目的とした制度であり、日高西部消防組合では、本年 4 月 1 日「日高西部消防組合消防団協力事業所表示制度」を開始し、この度日高・胆振支庁管内で初となる消防団協力事業所の認定及び表示証の交付を行いました。

今回の消防団協力事業所の認定は、本組合制度実施要綱に定める「従業員等が消防団員として、相当数（2 名以上）入団している事業所等」の認定基準に基づき、日高・平取消防団長の推薦により、平取町で 7 事業所、日高町で 11 事業所の計 18 事業所が認定及び表示証の交付を受けました。

今後も、本制度の趣旨を多くの事業主の方にご理解していただき、消防団活動に対しご協力いただくとともに、さらなる地域防災の充実強化に繋がることを期待しています。



地域防災に 貢献



消防団協力事業所（平取町関係分）

番号	事業所名	代表者名	所在地	備考
1	王木林材（株） 富川出張所	取締役所長 佐々木 富士雄	〒 055-0006 日高町富川南	消防団員 2 名
2	（株）カイケン	代表取締役 貝 澤 増 太	〒 055-0101 平取町字二風谷	消防団員 2 名
3	檜野電機店（有）	代表取締役 檜 野 公	〒 055-0411 平取町振内町	消防団員 2 名
4	（株）川上砂利工業	代表取締役 川 上 廣 行	〒 055-0324 平取町字荷負	消防団員 5 名
5	沙流川森林組合	代表理事組合長 檜 野 公	〒 055-0107 平取町本町	消防団員 5 名
6	（株）三和日成	代表取締役 平 村 尚 人	〒 055-0107 平取町本町	消防団員 2 名
7	（有）振内自工	代表取締役 瀧 治	〒 055-0411 平取町振内町	消防団員 2 名

※要綱第 4 条第 1 号 - 従業員等が消防団員として、2 名以上入団している事業所

すこやかだより

—保健福祉課—

『^{がん}癌』は、日本で死亡原因の第一位の病気!!

『がんは日本で一番、亡くなる人が多い病気』

がんの統計情報

「がん」という言葉から、皆さんは何を想像しますか？治らない病気、痛い、苦しいなど、暗いイメージが多いでしょうか。

戦前は人が亡くなる原因と言えは、脳卒中か感染症でした。

ところが、戦後、食生活の欧米化とともに、がんで亡くなる人が増えてきています。

昨年の統計では、死亡順位の第一位にがん、第二位に心疾患、第三位が脳血管疾患となっており、この順位は昭和六十年から変わっていません。

特に、がんについては、死亡率、罹患率ともに増加の一途です。

内訳を見ると胃・大腸・子宮がんについては、僅かながら減少傾向を示していますが、肺・乳がんについては増え続けています。

がんの原因と予防

私たちの身体は無数の細胞の集合体です。細胞は日々新しく作り変えられますが、中には、いつもと違う形の細胞が混じる事があり、それが、がん細胞です。

そのため「がん」と呼ばれる腫瘍は、全身どの臓器にも発生し、なかでも、悪性腫瘍には次の三つの特徴があります。

①自律性増殖

新陳代謝の都合を考えず勝手に増殖を続ける。

②浸潤と転移

周囲に染み出るように広がる（浸潤）身体のあちこちに飛び火（転移）する。

③悪液質

正常組織が摂取する栄養を奪い身体が衰弱する。

良性腫瘍は自律性増殖はありますが、他の二つを起す事がなく完全切除すると再発はしません。

たばこのリスク

次に原因ですが、現在、因果関係が科学的に立証されているものとして『喫煙』が挙げられます。

国際がん研究機関では特に肺・食道・胃・子宮がんと関係が高く、非喫煙者と比べると少なくとも2〜3倍のリスクがあると発表しています。

また、喫煙開始年齢が若く、一日の喫煙本数が多く、喫煙年数が長い程、がんになる危険性は高くなります。

これとは逆に禁煙後、十年経過するとリスクが1/2〜1/3まで減少します。

更にどんな年齢で禁煙を始めても確実にリスクを下げる事が出来るため、禁煙に遅すぎると言う事はありません。

また、受動喫煙の問題も提起されており肺がんのリスクを20〜30%程度増加させる事が報告されています。



予防の観点から考えると、喫煙している人は、まず禁煙し、それから新鮮な野菜や果物を食べ、アルコールや過度の肉食を避け、肥満を防ぐことが重要です。

その他、早期に発見するためには、定期的ながん検診を受ける事も大切です。

がんを見つけるだけでなく、がんが見つからずに良かったと確認できる場として、検診を有効に活用していただきたい。

平取町でも各種がん検診を実施しております。

詳しくは「まちだより」をご覧いただき、ぜひ多くのおみなさまがお受けくださるようお勧めします。



図書館へいこう

☆開館時間

月～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

☆休館日

通常は月曜日休み、月曜日休日の場合は月曜日と翌日が休みとなります

9月					10月									
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5					1	2	3
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	

※□は休館日です。

おすすめします この本!

だいぶ涼しくなってきましたが、秋の夜長に読書はいかがでしょうか。読書がはかどるこの季節に、ファンタジーの不思議な世界に浸ってみませんか?

『獣の奏者 3探求編・4完結編』/上橋菜穂子<児童>



全2巻完結で出版された当初、作者は「続編はない」と言っていたのですが、続編を希望する声が多く、また現在放送中のNHKのアニメ化にあたり、続編を書くことにしたそうです。

児童書となっていますが、大人の読者も多い作品です。

1 闘蛇編・2 王獣編も合わせてどうぞ。

『ころころろ』/畠中恵<一般>

妖怪が見える“超病弱”若だんなとゆかいな仲間(妖怪)たちが活躍する江戸時代ファンタジー「しゃばけ」シリーズの最新刊です。

いつも倒れたり、寝込んだりしている若だんなですが、今回は“目が見えない”!?若だんな最大のピンチ、その理由とは…?



【小説】

「ドラゴン・ティアーズ」/石田衣良

「墨染の鎧」上・下/火坂雅志

「デパートに行こう!」/真保裕一

「あるキング」/伊坂幸太郎

「フリーター、家を買う。」/有川浩

「流星さがし」/柴田よしき

【社会】

「年金被害者を救え」/野村修也

「長寿大国の虚構」/出井康博

【家庭・趣味】

「バナナのお菓子」/坂田阿希子

「よくわかる点心と中国スイーツ」/柴田書店

「ストックだねで便利なおかず」/島本美由紀

● 10代の人を中心におすすめしたい本 ●

【小説】

「園芸少年」/魚住直子

「暗い森のなかへ」/ピーター・エイブラハムズ

「勇者の谷」/ジョナサン・ストラウド

「ガールズ・ブルー 2」/あさのあつこ

【スポーツ】「最弱ナイン 不登校球児の青春」/柳川悠二

It's New!

～新しい本が入りました～

新しく図書館に入った本をご紹介します。

ここに掲載したもの以外にも、絵本・児童文学などの新着図書がたくさんありますので、

お気軽に図書館 (☎ 4-6666) までお問い合わせください。

「月の大研究」/縣秀彦<児童>

今年は世界天文年ということで、身近な天体・月の本を紹介します。

昼と夜の温度差が300℃もあるって知っていますか?月の姿や動き、関連する文化などが写真やイラストで紹介されています。

意外と知らないことが多いかもしれません。



●小学生向けの本(おはなし)●

【低学年向け】

「大きな大きな船」/長谷川集平

「くまの楽器店」/安房直子

「ちいさなへいたい」/パウル・ヴェルレプト

【中学年向け】

「モンゴルのむかし話」/Ch. チメグバートル

「少年の木」/マイケル・フォアマン

「パーシーと気むずかし屋のカウボーイ」

/ウルフ・スタルク

【高学年向け】

「デモナータ9幕 暗黒の呼び声」/ダレン・シャン

「キャットと魔法の卵」/ダイアナ・ウィン・ジョーンズ

「バンパイア・ガールズ no.3」/シーナ・マーサー

●小学生向けの本(ノンフィクション)●

「どうしてちがでるの?」/田島征三

「地球環境図鑑」/デヴィット・デ・ロスチャイルド

「美」/日比野克彦

「神社とお寺がわかる事典」/井上智勝

「ぼくのもののがたりあなたのもののがたり」

/ジュリアス・レスター



鶴戦没者追悼式

恒久平和と過去の悲惨な戦争を繰り返さないことを誓い、追悼式が行われました。

短歌教室詠草

ふと思ひ夜の窓開き顔出せば

蛙の鳴き声遠くに聞こゆ

原田 ヤイ

君子蘭は花の終わりし門先に

二度目の花つけ夏陽に炎ゆる

市橋恵美子

久々に太陽照りてさわやかな

風がほほをばなでゆくなり

中沢三二子

雨に堪え華やかに咲く花菖蒲

気高き色の紫も映ゆ

相田のぶ子

沙流川の囁きのごとくひょうひょうと

曇天を静かに風の流るる

高橋 洋子

みどり葉も雨に洗われつやつやと

遠くの山もあざやかに見ゆ

中原千鶴子

雨風を忍び花咲き実を落とし

いのちさらさら地に還らんか

熊谷 厚子

町の人口

人口	5,753	(5)
男	2,790	(▲)1
女	2,963	(6)
世帯数	2,622	(6)
外国人登録数	130	

()内は前月比 8月末現在

発行：平取町役場 編集：町づくり振興課広報広聴係
この広報誌は資源保護のため再生紙を使用しています。

